【園芸療法士】教育課程　到達目標達成度評価表（提出用）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資格到達目標 | 開発能力 | 具体的な学修目標 | 学生自己評価（項目別）レベル | 学生自己評価（領域別）総合評価 |
| 領域１　基礎となる園芸・福祉・医療の知識、園芸が人に及ぼす影響、障がい者および高齢者の知識、園芸知識や技術を広く身につけ、実践学修ができる基礎能力を修得している。 | 1-1園芸学基礎知識 | ①園芸とは何かを理解し、植物の特性や栽培に必要な施設・資材、適切な栽培環境を理解している。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ②栽培に必要な情報を収集・整理することができ、園芸文化や人と植物との関係を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ③園芸および環境に関する基礎知識を理解し、必要な情報を収集・整理できる。 | 5・4・3・2・1 |
| 1-2福祉・介護、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの基礎知識・技術の活用力 | ④福祉、介護、その他の療法、コミュニケーション、ボランティア、生活環境に関する基礎知識を理解し、必要な情報を収集・整理できる。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑤園芸療法における福祉、介護、その他の療法、コミュニケーション、ボランティア、生活環境の意義や関連性を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 1-3医療・看護・心理の基礎知識・技術の活用力 | ⑥医療、看護、心理に関する基礎知識を理解し、必要な情報を収集・整理できる。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑦園芸療法における医療、看護、心理の意義や関連性を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 領域２　園芸療法の専門知識・技術を修得している。 | 2-1園芸療法知識 | ⑧園芸療法と園芸の違いや、園芸が人に及ぼす影響を理解している。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ⑨園芸療法に必要な知識・手順・評価を修得し、園芸療法におけるリスクマネジメントを理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑩園芸療法における園芸および環境の意義や関連性、対象者に応じた園芸療法における環境のあり方を理解し、活用する方法を備えている。 | 5・4・3・2・1 |
| 2-2園芸療法に必要な園芸技術 | ⑪植物を適切に繁殖させるための生育や季節に応じた管理の方法、植物の特性や季節に応じた収穫物利用方法を活用できる。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑫季節に応じた植物選択・栽培計画、植物を用いた空間整備の方法を活用できる。 | 5・4・3・2・1 |
| 領域３　園芸療法の実習・演習を通して、知識と技術を総合的に活かす実践力を備え、スペシャリストとして学びを継続する重要性を理解している。 | 3-1園芸療法の総合的実践力 | ⑬園芸療法に必要な場の設定方法、効果の測定・評価方法、園芸療法を実践の場で課題解決に活用できる。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ⑭対象者に応じたプログラムの作成と実践ができる。 | 5・4・3・2・1 |
| 3-2実践活動における学びの継続力 | ⑮対象者との交流や実践事例を通して、対象者への理解を深め、対象者に応じた援助方法の意義を見出し、簡単な実践をすることができ、さらに学びを深める重要性を理解している。 | 5・4・3・2・1 |

〇評価結果の全体振り返りと今後の自分の開発能力と学修課題について（300字程度 学生記入）

|  |
| --- |
|  |

教職員提出確認

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大学ｺｰﾄﾞ |  | 大学名 |  | 学部・学科 |  |
| 学籍番号 |  | 氏名 |  |